



神奈川県

KANAGAWA

神奈川県なでしこブランド2015

認定商品・アイデアのご紹介

神奈川県では、女性の潜在力を多くの企業に理解していただき、女性の活躍を促進するため、「神奈川県なでしこブランド」及び「なでしこの芽・種」の認定を行っています。このたび、第2回の認定商品・アイデアを決定しましたので、ご紹介いたします。



女性×活躍＝神奈川なでしこブランド

県内の企業や団体から、女性が開発に貢献した商品を募集し、審査をしたうえで優れたものを「神奈川なでしこブランド」として認定しています。



神奈川県知事
黒岩 祐治

女性が輝く魅力あふれる神奈川へ

神奈川県知事 黒岩 祐治

我が国では、働く女性の約6割が第1子の出産を期に離職するという実態があり、特に本県では、20代後半から40代前半の育児をしている女性の有業率が全国的にも低い状況にあるなど、依然として女性の活躍は進んでいません。

意欲のある女性が就業し、その能力や発想を活かしていきいきと働くことができれば、女性自身の人生が輝くと共に、企業の業績向上や地域経済の活性化にもつながります。

神奈川県では、昨年度、女性が開発に貢献した優れた商品を認定する「神奈川なでしこブランド」を立ち上げました。今年度も総合プロデューサーである残間里江子氏からの助言をいただいて、認定商品を決定しました。今回も皆様に女性のパワーを実感いただけるような魅力あふれる商品が揃っています。

今後も、「神奈川なでしこブランド」認定商品の開発に携わった女性の皆様と共に、女性の開発力で生み出された商品の素晴らしさを伝え、この神奈川の地から女性の活躍をより一層進めてまいります。

開発者の思いがあふれる神奈川なでしこブランド

総合プロデューサー 残間 里江子

「神奈川なでしこブランド」も2回目の認定となりました。

今回は、単に女性が開発したというだけでなく、商品として安全・安心であること、性別や年齢によらず誰にでも喜ばれるような質の高いものであること、そして何より人の心を動かす力のあるストーリー性が感じられることを重視しました。

その結果、選ばれた「神奈川なでしこブランド2015」の認定商品は、「使う人のために」という女性開発者の純粋な思いを形にした商品が多いように感じます。また、地域の資源を活用して活性化につなげるもの、女性の活躍を応援するものなどバラエティに富んだラインナップとなりました。

今、社会で活躍する女性に注目が集まっていますが、その一方でまだ力を発揮する場所を見つけられない人や、光の陰で誰かを支えている人もいることでしょう。その中で、自分の思いを商品に託して伝えていきたいという女性がいたら、その背中を押して応援したいと思っています。



総合プロデューサー
残間 里江子

神奈川なでしこブランド2015

食料品・飲料(8件)

	商品名	事業所・団体名	商品の概要
1	厚木七沢産 かぼすを使った商品	お菓子工房サラ 【厚木市】☎046-248-0747	女性従業員の「地元を代表する新しいお土産を作りたい」との意見から開発した、厚木の里山・七沢の遊休地で作られた「かぼす」を使用したお菓子
2	おから パーフェクトマフィン	株式会社エスプランニングス 【横浜市中区】☎045-681-3634	女性代表者が病気を患った際、おなかの健康に役立つお菓子の必要性を感じて開発した、食物繊維を多く含む、ふんわりした優しい味わいのおからスイーツ
3	オーラケア	大草薬品株式会社 【横須賀市】☎046-834-1193	女性の視点から、幼児・要介護者や震災等で水が使用できない場合にも食べられるよう開発した、抗菌作用や抗炎症作用により歯周病菌を抑制する特許成分配合で唾液のバリア機能を強化する口腔ケアタブレット
4	しらすのディップシリーズ	かお 鎌倉極楽寺 【鎌倉市】☎090-3907-7576	レシピ考案から調理まで全て女性店主が行う、鎌倉の特産品である「しらす」の旨みを活かし、かつ日持ちする調味料として開発した和風のディップ
5	惣菜そぼろ	株式会社さくら工房 【横浜市青葉区】☎045-482-9848	ワーキングママ社長を筆頭に女性スタッフの経験を生かし、家族への食事の支度、弁当作りの労力を軽減すべく開発された、様々な素材を使った長期保存可能なそぼろ
6	「本鶴沼はす池通り物語」 プロジェクトで女性店主が れんこんを使って開発した商品	本鶴沼商店街協同組合 【藤沢市】☎0466-34-6004	商店街の活性化のため「はす池通り物語」プロジェクトを立ち上げ、各女性店主が共通の食材として「れんこん」を使って様々な商品を開発
7	羊羹 和み(なごみ)	有限会社福田饅頭本舗 【大和市】☎046-268-0312	全女性スタッフの意見を取り入れて開発した、大和市特産品認定焼酎「和み」を使い、市内産イチゴのドライフルーツを混ぜた見た目や切り口も華やかな羊羹
8	ヨコスカ Mシュウマイ	ヨコスカマルシェ・ Koshikiya株式会社 【横須賀市】☎046-824-6654	「横須賀土産を作りたい」との女性経営者・女性従業員の思いから開発した神奈川県産銘柄豚「恵水ポーク」と国産玉ねぎを原料とした安全安心にこだわった手作りシュウマイ

生活・文化用品(5件)

	商品名	事業所・団体名	商品の概要
1	簡易型ポケットチーフ・ kon-・B(コンビ)	鎌倉ダディ 【鎌倉市】☎090-3878-3758	主婦2人が「仕事へ行く夫をもっとカッコ良く」との着想から考案した商品。形が自由自在に折れ、2種類の違う柄を楽しめる手作りの簡易型ポケットチーフ
2	さくらん布ぞうり	さくらん 【横浜市中区】☎090-7729-6604	主婦3名で開発し、作製から販売までを行う、日本の伝統的なわらじの良さを現代の生活に合わせ、機能とファッション性を加えて作り変えた室内履き布ぞうり
3	世界にひとつのティディベア	株式会社にしきや 【秦野市】☎0463-82-2498	女性従業員が依頼者から持ち込まれた衣類に思いをめぐらせながら一点一点手作りで作製する、世界でたったひとつのオリジナルティディベア
4	Wおむつポーチ	グランドルー 【川崎市多摩区】☎044-953-7144	子育ての経験のある女性代表者が考案した「おむつ替えに必要な3点(新しいおむつ・使用済みおむつ・お尻ふき)」が一気に収納できる消臭機能付きおむつポーチ
5	横浜マルチウエイスカーフ	株式会社ロウロウジャパン 【横浜市中区】☎045-650-5466	ブラウスやボレロ、ワンピースなど20通り以上の着回しができる、女性デザイナーが「横浜らしさ」をコンセプトにオリジナルでデザインしたスカーフ

サービス(3件)

	商品名	事業所・団体名	商品の概要
1	ガールズシート	横浜マリノス株式会社 【横浜市西区】☎045-277-2301	女性社員が企画した、女性ファンをターゲットとした「ガールズフェス」で販売する、選手を間近に感じることができる特典付きの「ガールズシート(2種)」
2	専任の女性産後ヘルパーによる ラクラク自宅産後ケア 訪問サービス	産後ヘルパー株式会社 【横浜市中区】☎045-323-9009	女性経営者の出産後の不安やトラブル体験を基に考案された、産後の母親をサポートするため専門知識と専門技術を習得した女性ヘルパーを派遣する産後ケアサービス
3	60代からは仕事でも ボランティアでもない働き方！ ロクマル(60代)ガールズ応援 プロジェクトを提案・発信する 「みんなのキッチン」	有限会社有アンド長 【横浜市都筑区】☎045-944-1714	みんなのキッチンは、「食関連の仕事をする女性たち」の起業を支援する場。食育やイベントを通して、若い人からロクマル世代まで、食のコミュニティとしても稼働

こんな商品あったらいいな～なでしこの芽、なでしこの種～

県内に在住・在勤または在学する女性から商品(モノ・サービス)に関するアイデアとして応募のあったものの中から優れたものについて、応募者自らが商品化に取り組もうとするものは「なでしこの芽」、応募者自らが商品化に取り組まず、企業による商品化を促すものは「なでしこの種」として認定するものです。

なでしこの芽 (2件)

	アイデア名	アイデアの概要
1	親子で学ぶ「お・か・ね」絵本キット	物語に沿ってお金について楽しく学べる絵本キット
2	カサリング	傘をたたむ時に手や衣服を濡らさないためのリング

なでしこの種 (3件)

	アイデア名	アイデアの概要
1	女性の冷え対策! ベイシングインストラクター・温泉利用指導者が企画「足指タイプ別、5本指靴下」	足指の型に合わせた5本指靴下
2	豆乳を使った商品に関するアイデア	概要は公表できません
3	ノーズカーブパット	マスクに装着及び接着して使用するマスク用クッションパッド

●アドバイザー委員会について

「神奈川なでしこブランド」や「なでしこの芽」「なでしこの種」の認定に向けた評価を行っていただいた「神奈川なでしこブランドアドバイザー委員会」の構成員は、次のとおりです。

分野	氏名	所属・役職等
有識者	渥美 由喜	内閣府 少子化危機突破タスクフォース 政策推進チームリーダー (株式会社東レ経営研究所 研究部長兼主席コンサルタント)
	久我 尚子	株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部准主任研究員
	西野 史子	一橋大学大学院 社会学研究科 准教授
女性実業家	志村 なるみ	株式会社ABC Cooking Studio創業者
	坂野 尚子	株式会社ノンストレス 代表取締役社長
マスコミ	石曾根 剛	神奈川新聞社 経済部長
	和佐 徹哉	日本経済新聞社 横浜支局長
行政	澁谷 耕一	神奈川県政策顧問
	川合 充	神奈川県産業労働局労働部長

(分野内は50音順、敬称略)

お問い合わせ: 神奈川県産業労働局労働部労政福祉課両立支援グループ 電話 045-210-5744

平成27年2月発行